

2019年7月9日
 世界自動車調査月報編集長 大島 まゆ

2018年度部品売上高上位100社、Bosch、デンソー、ZFとトップ3の顔ぶれ変わらず

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・業務出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では『FOURIN 世界自動車調査月報』2019年7月号（2019年7月10日発刊）にて、「2018年度部品メーカー売上高」をテーマとしたレポートを取りまとめましたので、ご案内を申し上げます。

- Boschが560億ドル、デンソーが466億ドルで2位、ZFが396億ドルで3位を堅持
- 電子部門をスピノフしたAutolivは22位から30位に後退

FOURINは世界主要サプライヤーの2018年度の部品事業売上高をドル換算で集計、売上高ランキングを作成しました。首位のBosch(560億ドル)、2位のデンソー(466億ドル)、3位のZF(396億ドル)は前年の順位を維持しました。

2018年(度)は、前年度に続き、ランキング順位を左右したのは組織改編や事業買収でした。電子部門をVeoneerとしてスピノフしたAutolivは22位から30位に後退した一方、タカタの全事業(エアバッグインフレーター除く)を買収したJoyson Safety Systems(旧Key Safety Systems)を傘下に有する均勝電子は2016年の95位から2017年に65位、2018年には31位に浮上しました。

ご参考までに、『FOURIN 世界自動車調査月報』2019年7月号に掲載します「2018年世界自動車部品メーカー売上高」のレポートの一部を添付いたしました。

当プレスリリース内容に関してのご不明な点やご質問は、「FOURIN 世界自動車調査月報」編集長の大島(TEL : 052-789-1136、FAX : 052-789-0966、E-mail : m.oshima@fourin.com)までご連絡ください。

【世界自動車部品メーカーの2018年度部品事業売上高上位10社】

(単位: 百万ドル)

18年/17年 順位	メーカー	本社	分類	決算月	2017年(度)	2018年(度)	(ドル換算 前年度比)	(発表通貨 前年度比)
1	1 Bosch	ドイツ	[A]	12月	53,240	55,961	(5.1%)	(0.4%)
2	2 デンソー	日本	[A]	3月	44,647	46,576	(4.3%)	(4.4%)
3	3 ZF	ドイツ	[A]	12月	37,388	39,632	(6.0%)	(1.2%)
4	4 Continental	ドイツ	[A]☆	12月	37,022	39,144	(5.7%)	(1.0%)
5	6 Magna International	カナダ	[A]	12月	33,466	35,396	(5.8%)	(5.8%)
6	5 アイシン精機	日本	[A]	3月	34,166	35,309	(3.3%)	(3.4%)
7	7 現代Mobis	韓国	[全]	12月	31,090	31,938	(2.7%)	(0.0%)
8	8 Valeo	フランス	[全]	12月	20,769	22,499	(8.3%)	(3.5%)
9	9 Lear	米国	[全]	12月	20,467	21,149	(3.3%)	(3.3%)
10	10 Faurecia	フランス	[全]	12月	19,058	20,617	(8.2%)	(3.3%)

注) [全]は全社売上高、[A]は自動車事業あるいは自動車関連事業の売上高が対象。☆は非自動車事業を含む。ContinentalはPowertrain部門、Interior部門、Chassis & Safety部門、ContiTech部門の合計で、ContiTechの自動車OE向け以外の売上高を含む。タイヤ部門は含まない。